

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 留寿都村立留寿都小学校__
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
 住所 〒048-1731__
 北海道虻田郡留寿都村字留寿都 174 番地__
 E-mail : res-info@rusutsu-c.ed.jp__
 Website : http://www.phoenix-c.or.jp/~rusutsu1__
 児童生徒数：男子 48 名 女子 50 名 合計 98 名
 児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

職名： 教 頭
 氏名： 渡 會 朋 広 (男・女)
 E-mail : res-vp@rusutsu-c.ed.jp__
 ※学校の共用メールアドレスをご記入ください。共用メールアドレスがない場合、個人メールアドレスでも可。

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

テーマ「るすつながり～持続可能なまちづくり，ひとづくり」

○食育～食と農を中心とした学習活動

<1, 2年生「生活科」>

- 5月 留寿都高校(農業科)1年生と共に大豆ととうもろこしの種蒔きを行う
- 6月～ 観察と雑草取りを高校生と行う。
- 9月 収穫を高校生と行い，とうもろこしの試食をする。
- 10月 「昔体験を伝える会」の方達の指導を受け、「唐箕(とうみ)」という大豆の殻を落とす昔の道具を使い、大豆を取り出す。
- 2月 地域の方々にお手伝い大豆を使って豆腐づくりを体験した。
節分集会を企画し，高校生を招待して1年の活動の振り返りと交流を行った。

<3, 4, 5, 6年生「総合的な学習の時間」>

- 4月 JA 青年部と打合せを持ち今年度の学習計画を立案する。
- 5月 JA 青年部の指導の下，3年はじゃがいも，4年はとうもろこし，5年はかぼちゃを植える。
- 6月～ 観察と雑草取りを行う。各自課題に基づいて，作物について調査活動を行う。
6年生は，スライドと資料をもとにルスツ豚の生産についての学習を行う。その後ルスツ豚の生産場，飼育場見学に行く。飼育場の人の話を聞く。
- 9月～ 収穫をJA 青年部と行う。各自課題に基づき、青年部の方々に質問をするなど栽培，育成について調べる。
- 10月～ 調理を行う。フレッシュミズの皆さんの協力の下、野菜を調理して食べる。6年生は自分たちで豚肉を調理して食べる。
- 11月 留小縁日というお祭りで学習の成果を発表する。

<弁当ボックスプロジェクト>

4年生が日本，アメリカの4校による共同プロジェクト「弁当ボックスプロジェクト」に取り組んだ。栄養教諭や保護者，フレッシュミズの支援を受けて，地元の素材を中心にしたお弁当づくりに取り組み，食育について学習した。成果は，資料にまとめ交流学习を行った。また，留小縁日で全校児童や地域，保護者に学習成果を発表した。

<モザイクアートプロジェクト>

国内外の学校が協力して互いの写真を提供して大きな壁面装飾の共同プロジェクトに取り組んだ。

<長期宿泊学習>

5年生が2泊3日で黒松内町にて環境学習に取り組んだ。森～川～海という水のサイクルに沿って、カヌー体験や民泊、漁船体験など体験学習を行った。この活動を通して、人と自然のつながりを学んだ。

<地域学校紹介ビデオ交流>

弁当ボックスプロジェクト校間で互いの地域の生活や学校の様子について紹介ビデオを作成して交流学習を行った。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料(新聞、出版物など) CD-ROM 写真
- その他()